



支 部 だ よ り

関東ブロック支部情報交換会 開催記録



日 時 令和6（2024）年1月30日（火） 13時集合
会 場 武蔵浦和コミュニティセンター 8階 第1集会室
情報交換会 13：30～16：30
懇親食事会 17：00～18：30

《 次 第 》

1. 開会の挨拶 幹事支部 埼玉県支部 支部長 川上 茂
2. 各支部報告 参加支部 埼玉 東京 千葉 茨城 12人
3. 意見交換
 - 1) 栗山支部長提案
…関東支部長間のLINE構築
幹事支部の持ち回りと開催会場の固定化
 - 2) 各支部間の行事の交流について
…支部課題提議と質疑応答
 - 3) 友の会の支部の在り方
… [例] 小さい支部のブロック化（栃木・群馬）
 - 4) その他
※会 食 懇親会

2024年1月30日（火）コロナの関係で中断していた関東ブロック支部情報交換会をさいたま市南区にある武蔵浦和コミュニティセンターで開催した。

会場の予約が大変込み合っていたためウィークデイの開催になり、お仕事をされている方が多く8支部中4支部が不参加となった。

参加支部は東京、千葉、茨城、埼玉の4支部で12名の参加で行われた。

まず、各支部の近況報告を添付資料により埼玉から順次行い各支部の情報を共有して意見交換を行った。

特に共通の問題は、各支部とも会員の高齢化とコロナ恐怖心からの脱却が出来ずにいる行事への参加者の減少、退会である。また新入会員も80歳以上の方が多く会員の若返りは無理な状態である。

参加者の減少、退会についての防止対策や参加促進の方法を色々と試みているがあまり効果は上がらないという意見が多かった。

各会場で行っているQ&Aのやり方を、もっとやわらかく雰囲気の良い会員が参加しやすい方法に改善することで参加者を増やせないかという意見があり、今後各支部で検討していく事にした。

高齢化の課題は、役員の退任や成りて不足による質量の減少にも及びつつあり、支部長（支部事務局）の事務作業負担を軽減するために、会員名簿の管理の一元化、会計書類作成の一元化等事務作業の平準化を関東ブロック支部として事務局に申し入れることにした。

栗山支部長から、関東支部間の支部長と役員の希望者を対象にLINEを構築したらと提案があり、東京支部の中川副支部長を世話役に構築することにした。

また、日帰りの会合になったので会場を交通の便の良い武蔵浦和に決め、幹事が順次持ち回る提案も全員の賛成で決定した。

次回は2025年1月の後半の日曜日武蔵浦和コミュニティセンターを会場に東京支部の幹事で開催することを決定した。

総括

休み明けで参加者の少ない交換会になったが、各支部間の情報が交換出来てこ



れからの協力体制が作りやすくなったという声に参加者から多く出た。

これからは、支部合同での行事の開催も考えられるので、ますますブロック支部のコミュニケーションが必要になってくると思われる。

記録 川上 茂（埼玉県支部）